

メルマガ 「とちぎ通信」 2016年6月号(第16号)

もうすぐリオ・デ・ジャネイロ五輪が始まりますね！ 栃木県出身選手として、柔道男子の高藤直寿選手(60キロ級)と海老沼匡選手(66キロ級)、水泳男子の萩野公介選手(200m自由形他)、水泳女子の清水咲子選手(400m個人メドレー)などが出場します。ご活躍を期待しています！

■タイ・THAIFEX2016

5月25日(水)～27日(金)までの3日間、タイのバンコク郊外のIMPACT展示会場で開催された「THAIFEX 2016」に、栃木県ブースを出展しました。

栃木県ブースでは、ラーメンやお菓子、おつまみ、漬け物など4社が並び、食品関連のバイヤーにPRしました。いずれの商品も人気が高く、試食後の反応も良かったため、今後の成約が期待されます。



■インディアナ州の2大学への留学セミナー開催

県国際課は、平成28年6月11日にとちぎ国際交流センターで、栃木県・インディアナ州交流促進事業として、トライン大学・ヴィンセンス大学留学セミナーを開催し、20名の大学生・高校生や保護者、学校の教職員などが参加しました。

インディアナ州の2つの大学の担当者が来日し、写真や動画を交えた大学の紹介や奨学金の説明などを直接聞いて留学したい気持ちが大きくなったという感想もあり、個別相談でも積極的な質問が多くありました。



★栃木県国際交流員の紹介★



大家好(ダージャーハオ)！

浙江省杭州市から参りました翁嘉(おうか)と申します。中国では浙江旅遊職業学院という観光分野の職業大学で日本語や日本文化を教えていました。来年4月まで栃木県庁国際課に勤務する予定です。これから「一期一会」の気持ちで、様々な所に行き、栃木県の良い面を海外に発

信し、そしてたくさんの思い出をつくりたいです。友好交流の架け橋となり精進していく所存です。どうぞよろしくお願い致します。

コラム

「道の駅」



右上のマークは「道の駅」のシンボルマークです。

「道の駅」は、駐車場等の休憩施設と地域振興施設を一体的に整備することによって、道路利用者のための休憩機能、道路情報や地域情報の発信機能、交流を促進する地域の連携機能を持っています。つまり運転の疲れをとる場所だけでなく、その地域のさまざまな特産物などを楽しめる場所です。全国に1,093駅(平成28年5月10日現在)、栃木県内に23駅あります。

茂木町にある「道の駅もてぎ」は、国土交通省によって地域活性化の拠点として特に優れた機能を継続的に発揮していると認められた全国モデル「道の駅」6か所のひとつとして知られています。

「道の駅」には、レストランや土産店はもちろん、温泉施設を備えている場合もあります。「たまたま寄る」というより「目的をもって行く」人も多いですね。

ところで、皆さんが住んでいる国にも「道の駅」のような施設は、あるのでしょうか？

※とちぎの「道の駅」パンフレットはこちらからどうぞ。

http://www.pref.tochigi.lg.jp/h05/town/douro/jyouhou/documents/0_zentai.pdf